

マイナンバーカードと健康保険証の一元化

2022年度第3回定例会の報告でも伝えたように、葛飾区一般会計補正予算(第2号)でマイナンバーカード交付促進のために配布するクオカード購入等に2億709万5千円の予算を全額国費で投入する等、国はとにかくマイナンバーカードを国民に持たせたいようです。

マイナンバーカードと健康保険証を一元化し、2023年から医療機関・薬局に資格確認のオンラインを導入することを求めていましたが、12月時点で4割に留まっており、期限を延期しました。また、従来保険証を利用した場合は窓口負担を上乗せするといいます。任意といいながら、従わない人を選別してのける政策ではないでしょうか。

武力で平和はつukれない

昨年12月16日に政府は、安保3文書を閣議決定しました。「国力としての防衛力を総合的に考える有識者会議」が防衛力の強化を国民全体の課題とし、「自らの国は自らが守る国民の防衛意識」の醸成とともに、防衛費の増額負担を国民全体に求めています。さらに自衛隊の「反撃能力」は「不可欠」とし、総合的な防衛体制を提言しました。

防衛費を2023年度から長距離巡航ミサイルなどを導入し、5年間で総額約43兆円とする計画では、毎年倍増の11兆円の軍事費となり、その財源は国民負担となります。

安保3文書は、「国家安全保障戦略」を基本とし、これを具体化した「防衛計画の大綱」、5年間で調達する装備品を記した「中期防衛力整備計画」をいいます。「肝」は「敵基地攻撃能力(反撃能力)」の保有です。中国や朝鮮が日本への攻撃準備に着手したと判断したら司令部などに「反撃」するというものです。歴代政権が掲げてきた専守防衛を逸脱します。

岸田首相は「国民を守る使命果たす」と述べましたが、本当にそれが国民の命を守ることになるのでしょうか。武力で平和はつukれません。

区政/生活/労働 etc お気軽にご相談下さい。

問い合わせは、みずま事務所 TEL・FAX・メールからお願い致します。

葛飾区議会議員

みずま雪絵の 区議会レポート

NO.37 2023/1

いのちとくらしが最優先!



〒125-0063 葛飾区白鳥 3-26-13 中村荘 101

TEL 03-6662-7623

FAX 03-6662-7617

e-mail info@mizuma-yukie.org

HP http://mizuma-yukie.org

第4回定例会報告

2023年 新たな年を迎えました。昨年11月29日~12月15日におこなわれた第4回定例会のご報告です。

【葛飾区役所の位置を定める条例 賛成多数で可決】

葛飾区役所の新庁舎整備について、現庁舎位置から立石駅北口地区第一種再開発事業の計画で東街区に整備する予定の建物へ位置を変更し、移転するための議案が賛成多数(賛成31/反対9)で可決しました。

2011年の「葛飾区総合庁舎整備のあり方検討委員会とりまとめ」で庁舎整備の最優先候補地を立石駅北口地区と打ち出され、移転建替えについて議論されてきました。

みずま雪絵は総合庁舎整備の新たな計画策定や再開発事業に伴う立石地区周辺の公共施設の集約・再編について区民・住民への周知は不足しており、理解が得られているとは言えないと考え、議案に反対しました。議案が付託された総務委員会では駅前再開発事業の権利者の生活再建や再開発ビルへの区の財政負担が増す可能性について質疑し、意見を述べました。

新総合庁舎整備は立石駅北口への移転建替えが決まりました。引き続き、駅前再開発事業への意見については、今後も議会で問いかけていきます。



	自 民	公 明	区 民	共 産	無 所 属	無 所 属	無 所 属	無 所 属	無 所 属	無 所 属	無 所 属	み ず ま	無 所 属
葛飾区役所の位置を定める条例	○	○	○	×	×	×	○	×	○	×	○	×	○

看護・介護・保育「賃上げ」の実態は？

一般会計補正予算(第4号)及び介護保険事業特別会計補正予算(第2号)が可決しました。

看護・介護・保育などで働く人達の処遇改善に係る経費が盛り込まれています。岸田政権が打ち出している「新しい資本主義」の政策の一つで、2022年2月～賃金の3%程度「月平均9000円程度」引き上げるといわれているものです。

賃上げ分は2022年2月～9月は補助金として全額国費で支払われていました。10月分以降は都費や区費、介護職員では介護保険料やサービス利用自己負担分にも跳ね返る介護給付費で支払われる形になりました。しかし、介護保険料の負担増を抑えるために、全額国費のまま継続する必要があります。第1回定例会でも区から要望するよう求めています。

また、実際に「賃上げ」がどの程度あったのかが重要です。「賃上げ」の目的は職員確保・定着なので、賃上げの実態はどうなっているのか、職員の定着率が上がったのか効果がなければ意味がありません。介護従事者の処遇改善を求める一部団体が行なった実態アンケート調査では、賃上げがあったという人は47%、その内の半数以上が6000円に満たなかったという結果を厚生労働省へ報告しています。葛飾区内で働く人の実態についても【介護人材確保調査】などで、区内事業者の実態を把握し、働く人の確保・定着の施策に反映していくよう区に求めています。

来年度より葛飾区地域公共交通会議を開催

地域の実情に即した公共交通施策を行なっていくために区内バス事業者や住民、道路管理者などが構成員となって公共交通について検討する地域公共交通会議が今年度設立され、来年度から会議を開催することになりました。道路運送法に基づいて設置されます。

議題については、グリーンスローモビリティを用いた地域主体交通などを予定しています。グリーンスローモビリティは公道で走行可能な時速20km未満の電動車両(写真)です。東立石地区で運営協議会が設立され、来年度、実証運行をする予定としています。すでに実証運行が行なわれている松戸市では、軽自動車に追突する事故が発生しました。万が一、重大事故が起こった場合など、慎重な検証が必要です。



個人情報保護条例を廃止し、「国基準」に

昨年、個人情報保護法改正が行なわれました。自治体の個人情報保護条例を2023年3月までに「国基準」に画一化することを国は求めています。区民の個人情報を保護する区の主体的な姿勢が必要です。区では、葛飾区個人情報保護条例を廃止し、新たに(仮称)葛飾区個人情報の保護に関する法律施行条例(素案)を制定することを示しています。パブリックコメント(意見公募)を行い、区民の皆さんからの意見を求めています。

パブリックコメント実施期間 2022年12月12日～2023年1月12日

閲覧場所 各図書館、区ホームページ、区民事務所、総務課等

区議会議員報酬、区長給与引き上げ 可決

区職員と民間の給与の差896円を解消するための、特別区人事委員会勧告があり、職員の給料表が改定されました。職員に連動し、葛飾区議会議員の報酬引き上げと区長・副区長の給与引き上げの議案が提出されました。

みずまは、両議案に反対しました。コロナ禍、物価高騰の中で区民生活は逼迫しています。区政の審査・決定、区長は執行の責任者という立場から、報酬・給与の引き上げは区民の理解はえられないのではないかと考え、反対主張をしましたが、賛成多数で可決となりました。

	自 民	公 明	区 民	共 産	無 所 属	無 所 属	無 所 属	無 所 属	無 所 属	無 所 属	み ず ま	無 所 属
葛飾区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	×	×	○	×	○	×	○	×

請願

【「消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書」を政府に送付することを求める請願】が提出され審査されました。

みずまは総務委員会で、「インボイス制度は、小規模事業者への実質的な増税であり、経営を逼迫させる可能性が大きい。制度実施は行なうべきではない。」と理由を述べて採択を主張しました。総務委員会審査、最終本会議での採決は共に請願採択に反対が多数で、請願は不採択となりました。